

知事と政策連携団体代表者の意見交換 議事概要

1 団体名

(公財) 東京動物園協会

2 実施日時

令和元年7月17日(水) 14時16分～14時31分

3 出席者

- ・団体側出席者：早川理事長、日浦常務理事、古川公園緑地部長(建設局)
- ・都側出席者：小池知事、遠藤総務局長、武市財務局長、小林行政改革推進部長

4 議事概要

○小池知事

動物園、水族園は都民の憩いの場であるとともに、子供たちの教育の場であり、楽しみの場でもある。今後も入園者を増やすとともにリピーターの確保に努めてほしい。小さい子だけでなく、その子たちを連れてくる高齢者への対応も充実してほしい。

葛西臨海水族園は、大分古くなってきているということだが、いつ改修するのか。

○古川公園緑地部長

今後どうするかについて、検討委員会で有識者の方に入ってもらって検討している。

○小池知事

改築する場合は、一番新しいものを先取りし、集客につなげてほしい。世界中から客を呼び込めるような水族園にしてほしいと思う。

○早川理事長

ご提案のような最新の知見も設計の中に取り入れていく努力をしていきたい。

葛西は海につながるということもあるので、訪れた人たちが、水族園をきつ

かけにして、海洋プラスチックの問題を考えてもらういい機会にもなると思う。

○小池知事

海洋プラスチックの問題に取り組むアメリカのパッカード財団なども参考にしたらいいかもしれない。

ラムサール条約湿地であるし、葛西の水族園に行くことが世界からの楽しみになるように、この機会に、いろいろな工夫を考えてもらいたい。

○早川理事長

職員が海外研修を企画しており、今年研修に行きたいということで上がってきた内容の中には、世界の海洋プラスチック問題の取り組みを見に行きたいということもあったので、そういう機会を活かしながら知見を蓄積していきたいと思う。